



御池山隕石クレーターへのアクセス Access to Oikeyama Impact Crater from Iida

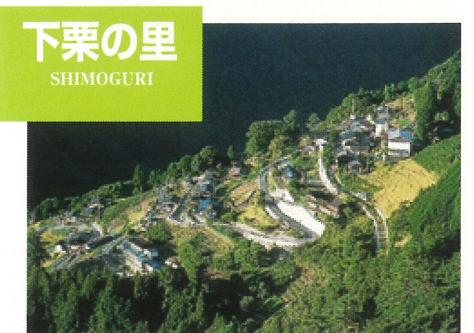
■ 中央自動車道飯田ICから矢筈トンネル経由、程野まで車で約40分

- ① 程野からしらびそ高原経由、車で約45分
- ② 程野から下栗の里経由、車で約60分

■ About 40minutes from Chuo Expressway Iida IC to Hodono in Kamimura by car, through the Yahazu Tunnel.

- ① About 45 minutes from Hodono to Oikeyama Impact Crater by car, through Shirabiso Highland.
- ② About 60 minutes from Hodono to Oikeyama Impact Crater by car, through Shimoguri.

※冬期(11月上旬～4月中旬)は、通行止めのためアクセス不可。※Closed in Winter (from Early November to Mid April)



日本の原風景を今に残し、神の恵みを受け続けるこの里は、太陽が足下から昇ると表現されています。眼前には南アルプスの山々を望め、百名山で名高い聖岳・光岳が手に取るように広がります。



■そば処「村の茶屋」 0260-36-2888

Soba Shop "Mura no Chaya"

明治時代の民家で、地元の女性が作った「そば」と「手料理」を味わうことができます。自分で「そば」を打つこともできます。(そば打ち/要予約)

■喫茶「かみ」 0260-36-2744

Cafe "Kami"

軽食・飲み物のほか、定食メニューが豊富なお店です。「遠山ジンギス定食」や信州味噌を用いた「味噌カツ定食」など地元食材を活かした料理を味わうことができます。湧き水を入れたコーヒーもお勧め。月曜定休

■そば処「はんば亭」 0260-36-1005

Soba Shop "Hanba-Tei"

「下栗の里」にある食事処。特産の「二度イモ」の田楽、下栗の「堅豆腐」の田楽、冷や奴のほか、コンニャク田楽、そばなど、地元の女性達の手料理を楽しむことができます。

問い合わせ先

飯田市美術博物館
長野県飯田市追手町2-655-7
TEL.0265-22-8118

Iida City Museum
Outemachi 2-655-7, Iida-shi, Nagano
Tel.0265-22-8118

飯田市上村自治振興センター

長野県飯田市上村754-2
TEL.0260-36-2211
Kamimura Self-government Promotion Center
Kamimura 754-2, Iida-shi, Nagano
Tel.0260-36-2211





A 丘の上展望台
標高1877mの丘が、地上で最もよく見える展望台です。
This hill is the best observation point.



B クレーターの縁の北端
ここから南へクレーター縁に沿った遊歩道になっています。外斜面には衝撃で吹き飛ばされた岩石が転がっています。
Northern outskirts of the crater rim



C 外斜面の凸凹地形
クレーターの外斜面には、衝撃を受けて大地を凸凹に変形させた地形が見られます。
Bumpy landform on the outer slopes of the crater



D 御池山頂上
山頂から南方へクレーターが丸く曲がっている地形が見えます。
The summit of Oikeyama



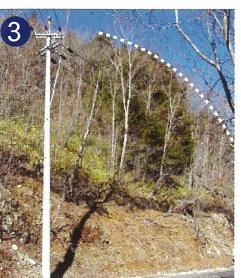
E お池
御池山の名前の由来になった池でそこまで遊歩道がついています。
Oike Pond



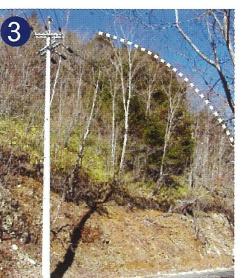
御池山隕石クレーターの円形構造を示す空中写真
Circular structure of the Oikeyama impact crater shown by Aerial Photo



道路上のビューポイント
道路沿いでクレーター全体が一番よく見渡せる場所です。
Best view point along the road



遊歩道入り口・駐車場
丘の上展望台へ徒歩約10分御池山頂上へ徒歩約40分(両方向とも遊歩道経由)
Parking area and entrance to the path



クレーター地形の北境界
クレーター縁と道路との交差点。クレーターの外側に比べて中側の地層は急傾斜になっています。
Northern rim of the crater



衝撃変成したチャートの巨岩
チャートの中にある石英脈に衝撃変成した証拠が入っています。
Mega block of chert metamorphosed by impact



高角度に立った地層
クレーター内部の地層は衝撃を受けて高角度に立っています。
The bed is inclined at a steep angle.



クレーター内部の眺望
クレーター内部を比較的広く眺めることができます。
Wide view of the crater

クレーター地形の南境界
クレーター内部の岩石はすべて多少とも衝撃を受けています。
Southern rim of the crater



衝撃で割れ目に入った地層
クレーターの中心に向かう放射状の割れ目が多数できています。
Rock bed with fractures yielded by impact



崩壊したクレーター内部
一般的には平坦な内部ですが、御池山では崩壊して急斜面です。
The interior of crater, collapsed by erosion



クレーター内部の主要な尾根
中央の尾根の下方には、強く衝撃を受けた角礫岩層が少し残っています。(重要な尾根であるが地下にあるため観察不可能)
The main ridge remaining on the crater floor



クレーター地形の南境界
クレーター内部の岩石はすべて多少とも衝撃を受けています。
Southern rim of the crater

御池山隕石クレーターの概要 Outline of the Oikeyama impact crater

御池山隕石クレーターは、坂本正夫氏を中心に25年以上にわたって研究が進められ、その間国内外の学会に発表されました。平成22年には国際学会誌「隕石と惑星の科学」に論文が掲載され、国際的な隕石クレーターとして公表されました。

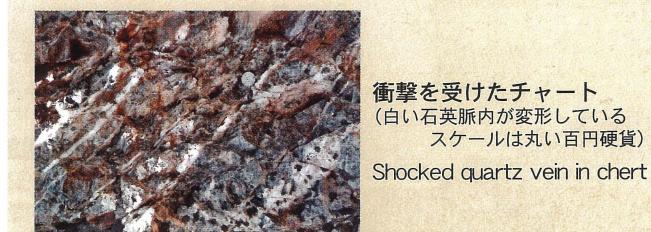
御池山隕石クレーターは直径約900mで、直径約45mの小惑星(隕石のかたまり)がおよそ2~3万年前に御池山南東斜面に衝突したと推測されます。現在、御池山の尾根沿いを中心とした地形の約40%が残っています。

隕石の衝突を示す主要な証拠は、石英の結晶内に形成された面状微細変形組織(PDFs)で、世界中にある約180個の隕石クレーターの中で最も多く研究報告されている物質です。

The Oikeyama impact crater has been studied for over 25 years by Mr.Sakamoto, and reported on both here and abroad. In 2010 an article about this was published in "Meteoritics and Planetary Science".

The Oikeyama impact crater is about 900m in diameter, and it is estimated that an asteroid of about 45m in diameter collided against the southeast slope of Oikeyama about 20-30,000 years ago. At present, about 40% of the circular morphology of this crater remains.

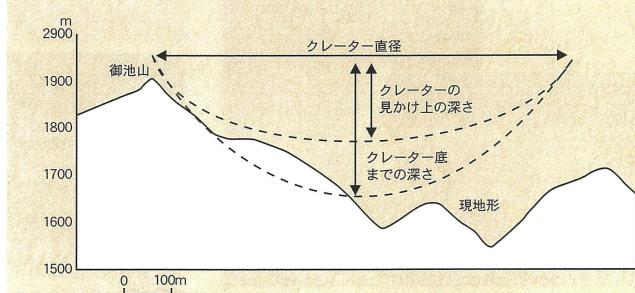
One important piece of evidence of the impact is Planar Deformation Features (PDFs) produced in quartz grain. Such PDFs are the most commonly reported structures in about 180 impact sites around the world.



衝撃を受けたチャート
(白い石英脈内が変形している
スケールは丸い百円硬貨)
Shocked quartz vein in chert



変形した石英の顕微鏡写真
Microscope image showing deformation of quartz



御池山隕石クレーターの
見学記念バッジ
Souvenir badge of visit to
the Oikeyama impact crater

隕石が衝突した当時の様子を想像したものです。
ハイランドしらびそ売店で販売中。